

| | | | | | |
|----------|---------|-----|---------|-----|---|
| 授業科目名・形態 | 精神看護学概論 | 講義 | 必修・選択の別 | 必修 | |
| 担当者氏名 | 畠山禮子 | 開講期 | 1年後期 | 単位数 | 1 |

【授業の主題】

こころの健康問題は深刻であり、精神保健に関連する課題がますます増加している。本講義では、主に人間のライフサイクルにおけるこころの健康問題について学ぶ。さらに、リエゾン精神看護の活動や精神保健と法律について学ぶ。

【到達目標】

人間のライフサイクルにおけるこころの健康問題について理解する。
エゾン精神看護の活動や精神保健と法律について理解する。

【授業計画・内容】

- 第1回 精神看護とはどんな活動か
- 第2回 精神医療の歴史の変遷、精神看護における基本的人権と倫理的問題
- 第3回 ライフサイクルと精神保健①
- 第4回 ライフサイクルと精神保健②
- 第5回 事例から学ぶリエゾン精神看護
- 第6回 精神保健と法律
- 第7回 精神保健福祉の現状と課題、精神の健康に関する普及啓発活動
- 第8回 まとめ

【授業実施方法】

講義

【授業準備】

講義内容を踏まえて予習を中心に行う。

【主な関連する科目】

「病態治療学Ⅲ（精神疾患）」

【教科書等】

萱間真美 野田文隆 「精神看護学Ⅰ 精神保健・多職種をつながり こころ・からだ・かかわりのプラクティス」
改訂第2版 南江堂 2015.

【参考文献】

適宜紹介

【成績評価方法】

出席状況・授業参加態度（10%）、後期定期試験（90%）により総合的に評価する。

【学生へのメッセージ】

マスコミで報道されているこころの問題等に関連する内容に関心を持ち、一緒に考えて行きましょう。